

1 観光客減少を防ぐための、これからの街づくりについて

ただいまの^{かね こ}金子^{たいしん}大伸議員のご質問にお答え申し上げます。

観光客減少を防ぐためのこれからの街づくり、交通の便について、
であります。本市は、周囲を山々に囲まれた沼田盆地の中で、日本
一と言われる河岸段丘上に市街地が形成され、市の中心部と周辺地域
を結ぶ道路網は放射状に伸びており、通勤や通学、病院への通院など、
日常生活を支える路線バスの運行距離と乗車時間も必然的に長くなら
ざるを得ませんでした。

環状線に巡回バスをとのことですが、環状線が全線開通し、その本
来の機能が発揮されたところで、市内循環線として運行することが効
果的と考えております。利根中央病院の移転に伴い新たに沼須線を運
行するなど、バス路線の見直しを行ってまいりましたが、今後は、テ
ラス沼田への市役所移転や街なかの整備状況なども見極めながら、よ
り利用しやすい運行について研究したいと考えております。

次に、沼田市の特産品を活かした施設をつくることについて、であります。本市は、内陸性の果樹栽培に適した気候と首都圏からの交通アクセスの良さから、関東一の観光農園数を有しており、多くの観光客の皆さんが本市を訪れております。中でもりんごは、群馬県一の生産面積を誇る特産品となっております。

また、長い伝統を持つ味噌まんじゅうは、近年テレビ番組等の影響もあり知名度は向上しており、地元の高校生が開発した、えだまメンチも新沼田名物として定着しつつあります。

こうした特産品を活用した施設をつくることで、知名度のある特産品を観光の集客に活かしていく考えは、非常に重要であると考えておりますので、既存の施設を利用することや、施設がなくても活用する方法など検討してまいりたいと思います。

以上申し上げまして、金子大伸^{かねこたいしん}議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。